生徒指導通信

　令和4年　4月15日（金）

 函館大学付属有斗高等学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　生徒指導部No.3

**「SNSを利用するにあたって」**

**（１）誹謗中傷、脅迫行為、いじめ**

**近年、コミュニケーションツールとして、子供を含む多くのユーザーがLINEを利用しています。コミュニケーションの手段として用いる際には便利なものですが、LINEやTwitterなどのSNSの利用で誹謗中傷や強迫行為・いじめなどに発展するケースがあります。例えば、グループLINEを作り、グループ外の友人・知人をみんなで誹謗中傷するといったトラブルが想定されます。面と向かって話をしているわけではないということも相まって、相手のことを考えた発言ができなくなってしまうのでしょう。また、「ここにはいないから」という安心感もあるのだと思います。しかし、誰かが発信した誹謗中傷は伝聞や違うグループLINEなどで話題になってしまうものです。「あの子があなたの悪口を言っていたよ」などと伝わることで相手は傷つきますし、現実の世界でのいじめに発展する可能性もあります。Twitterでは特定のアカウントに対して暴言を吐く行動や脅迫行為が行われるケースもあります。**

**このように、多くのSNSで危険性があります。利用方法には十分気を付けるようにしましょう！また、もし被害にあうようなことがあれば、迷うことなく本校教職員に相談するようにしてください。有斗高校は全力で君たちの安全を確保します。**

1. **画像、動画、個人情報**

**友人との楽しい時間は、高校生活ではとても有意義でいつまでも心に残る思い出となるものです。しかし、まだ精神的に十分成長できていない年代でもあります。楽しく盛り上がった場では、集団心理が働き、ノリで不適切な画像・動画、個人情報をSNS上に載せてしまうことがしばしば見受けられます。閲覧を限定しているから大丈夫！なんて思っている人はいませんか？全く大丈夫ではありません。一度ネットに流れたデータは永久に消えることはないと言われています。誰が画像・動画を保存して、いつ拡散させるかわかりません。実際に、過去に軽い気持ちでSNSに不適切なものを載せてしまい、あとで発覚して処分を受けた生徒もいますし、警察が動いたという事例もあります。個人情報についても、あらゆる方法で盗み取られ、いつの間にかトラブルに巻き込まれてしまう可能性があります。SNSに載せる前に、適切かどうかを判断するために冷静になることを心掛けてください。まずはプライバシーにかかわるものをSNSに載せないことです。また、友人であれば確実に許可を得ることも必要です。**